

設立記念講演会 ～まちづくりで健やかに～

開催報告

【開催概要】

日時：2011年6月17日(金) 18:30

場所：住友不動産西新宿ビル6号館 4-1 会議室

出席者：46名

※テレビ会議にて、(株)オリエンタルコンサルタンツ東北支店、関西支店、九州支店と接続。

1. 開会

2. NPOの設立報告

(秋山哲男理事長)

秋山哲男理事長より、『NPO 健やかまちづくりが必要なわけ』と題して、NPOの設立を報告しました。

まず、“1. 健やかまちづくりの出会い”として、高齢社会とまちづくり、東日本大震災の発生に伴う価値観の変化、人口減少社会での日本の在り方再考の必要性について説明しました。

次に、“2. 健やかまちづくりとは？”として、「健やか」とは心身の健康が適正なバランスにあること、自然や人工的環境が適正であることの両方を示しているとし、この「健やか」を実現し、かつそれが持続可能なものとなる「まちづくり」の提案を行うことが本NPOの役割であることを説明しました。

最後に、NPOの基本方針とプロジェクトについて紹介しました。

3. 基調講演『健康医療福祉都市構想について』

(酒向正春理事)

酒向理事より、『超高齢化社会のための健康医療福祉都市構想』と題して、本法人の基幹構想である『健康医療福祉都市構想』について説明しました。

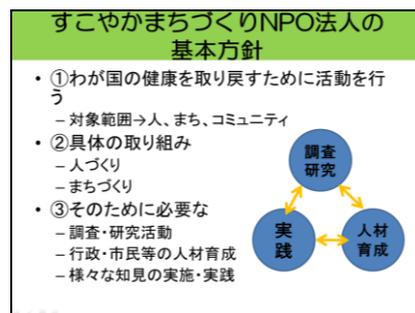
まず、リハビリの重要性と現在のリハビリに関する医療体制が抱える問題について触れ、高齢者、障害者を含めた全ての市民が社会参加できる環境や市街地中心部からの良質な健康と生活のための都市の実現が求められていることを説明しました。



講演会の様子



秋山理事長



基本方針



酒向理事

具体的なモデルとして松山市中心部をあげ、老舗デパートの間にヘルシーロードを整備し、その沿道に回復期リハビリ施設を立地することでまちをつかった実践的なリハビリが可能となり、患者様自身の人間回復につながることで、また、それを支える地域も活性化すると提案しました。

最後に、構想の実現には、ハード整備だけでなく、地域住民の交流と支え合いシステムの構築、定期的イベント運営体制の構築、健康・医療・福祉に関する情報システム、支援サービスシステムの充実、官と民の協働による新規ビジネス（医療関連産業）街の創出および既存商店街との連携による経済活性化の推進が欠かせないということも説明しました。



健康医療福祉都市構想のイメージ

4. NPOメンバーの紹介

（藤井直人理事、山中英生理事、松原淳理事、事務局）

NPOメンバーの紹介として、藤井直人理事、山中英生理事、松原淳理事より、各理事のバックグラウンドや本NPO参加のきっかけ、NPOへの思いなどについてコメントしました。

また、NPO運営をサポートする事務局も、一人ひとり自己紹介を行いました。



藤井理事



山中理事



松原理事

5. 閉会

【懇親会】

講演会終了後、隣の部屋で懇親会を開催しました。参加者の皆様からは、多くのNPO設立の祝福と活動に対する激励を頂きました。



懇親会の様子



江藤監事（懇親会より参加）

以上